

<p>コロナウイルス感染症が試験前に収束した場合、入試方法が再度変更されることなどの可能性があるでしょうか？ 試験の詳細がわからない状態で出願しなければいけないということですか？</p>	<p>緊急事態であり時々刻々と状況が変化することを理解してください。試験の詳細は随時ホームページで掲載しますのでこちらを参照して下さい。</p>
<p>筆記試験を本郷キャンパスで受験する予定でしたが、直前・当日で発熱しました。どうすればよいでしょうか？</p>	<p>大至急専攻入試本部（専攻入試案内参照のこと）に連絡してください。</p>
<p>研究計書は志望カードの中の一部ですか、ほかの書類ではないでしょうか？</p>	<p>志望カードに直接記入するのではなく、そこに説明があるようにA4/2ページ（修士課程）で記入してください</p>
<p>志望カードはどう手に入れますか？</p>	<p>専攻の入試案内・募集要項にあります。専攻の入試ホームページからダウンロード可能です。</p>
<p>電子情報の募集要項には、「研究室の候補を10個まで記入できその中に入らなかったとしても、どこか研究室の空きがあれば合格」とありますが、10名まででダメだった場合自動的に他の研究室に割り振られるのですか？</p>	<p>研究分野を記入すれば関連する研究分野の先生にも配属可能となります。</p>
<p>推薦書の書式はありますか？ 受験生が提出してもよいですか？</p>	<p>修士課程の応募については、入試案内書の様式を使用します。 受験者は推薦者に様式を渡して、推薦者が直接提出（アップロード）するようにしてください。</p>
<p>東大工学系電気系専攻とは、最後の面接の日程が被っているため、併願することは可能であるが、同時刻に実施される両方の試験を受験できないため、両方に合格することはできないという認識でよろしいでしょうか？</p>	<p>その通りです。オーラル面接試験日程が重なるため2つの専攻を最後まで受験することはできません。</p>

<p>情報理工学系の中での専攻の併願はできますか？(電子情報と創造情報の併願などです。)</p>	<p>本研究科の同一期(夏入試又は冬入試)の入学試験においては、同時に2つ以上の専攻に出願することはできません。</p>
<p>TOEFL ITPの実施はどうなりますか？</p>	<p>実施されません。iBTを受験してください。</p>
<p>TOEFL iBTの試験について</p>	<p>研究科の書類（令和5(2023)年度東京大学大学院情報理工学系研究科入試TOEFL成績提出要項）を確認のこと。（以下、抜粋）</p> <p>出願期限までにTOEFL iBTのスコアを取得（ETSアカウント上で自分のスコアを確認できる状態となること）してください。</p> <p>提出するスコアレポートについて、期限（夏入試：2022年7月11日／冬入試：2022年12月19日）までに下記「TOEFL iBTスコア送付先」に届くよう受験申込の際に手配してください。受験申込の際に送付手続きをとっていなかった場合は、速やかに送付手続きをとってください。この手続きが完了していないと、当研究科ではスコアを受理することができません。この手続きが完了しており、試験自体にも問題がなかった場合は、受験後約2週間程度で当研究科でもオンライン上でスコアデータを確認することができます。このデータが確認できた時点でスコアの受理とします。</p>
<p>TOEFL iBTの受験について、出願時にappointment numberを入力できるようにとありますが、これは入力したappointment numberのテストだけが選考に使われるということで、7/26までに何回か受けて良いものを選ぶということができないということですか？</p>	<p>出願時に入力したappointment number のスコアを採用します。</p>

<p>書類選考での合格基準はどのくらいですか？ 何人くらいが書類選考を通りますか？</p>	<p>詳細な採点、合否基準の詳細はお答えできません。 提出されたすべての書類をもとにして総合的に判断します。</p>
<p>数学の試験の内容、詳細、オンライン対応などについて</p>	<p>数学の試験は研究科全体で実施します（8月4日）。原則は本郷キャンパスでの受験です。例外的にオンラインでも受験可能です。オンライン受験の対象者は事前にオンライン接続試験に参加する必要があります（8月1日）。これらの詳細は研究科HPを参照してください。</p>
<p>筆記試験のオンライン受験について（修士課程）</p>	<p>筆記試験は原則本郷キャンパスでの受験となります。 ただし例外的に数学をオンラインで受験した志願者はオンラインで受験可能です。そのためには8月1日のオンライン接続試験に参加している必要があります。</p>
<p>筆記試験のオンライン受験について（博士課程）</p>	<p>筆記試験は原則本郷キャンパスでの受験となります。 ただし例外的にオンラインでも受験可能です。ただし、そのためには8月1日のオンライン接続試験に参加している必要があります。 前もって必ず指導予定教員に相談してください。</p>

<p>口述試験と面接試験はどう違うのですか？ 口述試験や面接、日本語でも英語でもOKですか。</p>	<p>口述試験は筆記試験とともに第二次選考のためのオンライン試験です。 この試験の合格者のみ対して面接試験を行います。 TOEFLEのところで説明したように、英語能力の判定のために英語で口述試験を行う場合があります。</p>
<p>面接試験(あるいは口述試験)の時間帯が決まってないとのことですが、募集要項に書いてあるものは変更の可能性があるということですか。(募集要項には8/24 13:00~とあります)</p>	<p>日程・時間の詳細は7月19日に第一選考合格者に連絡します。</p>
<p>オンライン筆記試験の試験時間は決まっていますか？ オンラインテストでノートパソコンが使えますか？ オンラインで受験中、参考書とかを見られますか？</p>	<p>オンライン試験の実施内容の詳細は7月19日に第一選考合格者に連絡します。</p>
<p>専門科目試験の形は去年と一致しますか</p>	<p>昨年までと同じように、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気・電子回路 (electric/electronic circuits) ・論理回路 (logic circuits) ・計算機アーキテクチャ (computer architecture) ・アルゴリズム、データ構造 (algorithms and data structures) ・情報通信 (communication) ・コンピュータネットワーク (computer networks) ・信号処理 (signal processing) ・情報理論 (information theory) <p>のトピックから5題出題して3問選択となります。</p>

About the written exam, can we still use past exam problem for review. Or there will be a big change about the form of problem?

The same as the above.

You answer three problems out of the five problems chosen from the topics below:

- electric/electronic circuits
- logic circuits
- computer architecture
- algorithms and data structures
- communication
- computer networks
- signal processing
- information theory.

The previous questions are available from our web page.